（第二版）（明治卅一年一月五日第三種郵便物認可）　昭和十四年八月十一日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万四千一百五十四號　A　（一）

臺灣新民報 夕刊
八月十日
夕刊定価一部一錢
編輯兼發行人 佐々木實
臺北市表町四丁目廿二番地
發行所 臺北市表町四丁目廿二番地 臺北市役所前 臺日新報社
臺北市電話局(代)第七八五番 基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局
臺南市電話局(代)第三〇七番 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局
臺北市大稻埕太平町二丁目一番地 電話(代)第一〇〇番
大阪市西區江戸堀北通一丁目廿番地 大阪支局
東京市芝區神明町一番地 東京支局

英國側の猛省を促し 會談再開を督促

英の出様で事態は惡化

【東京十日發同盟】日英會談は既に滿洲國問題は九分通りの妥結を見、殘餘問題も今後妥結に到達すべき見込は十分なるにも拘らず國際關係全般を理由に會談中絶十日に及び英國の不誠意態度に對し、我方としてはこの上英國側が會談を進行せしめるの誠意を示さざる場合は現地代表引揚のの措置に出づるも已むなしとし九日夜外務、陸軍兩當局間にこれに關する重大協議を遂げた結果、加藤代表は十日早朝十一時半外務次官邸にクレーギー駐日英大使の來訪を求め三十分間に亙り會見、遂かに日英會談を再開するやの動向は極めて注目さる

代表引揚の場合

會談決裂の責任は英國

現地最高當局强硬

【北京九日發同盟】日英會談は英國側の誠意ある態度に全く瞹昧に乘り上げたかの觀あり、現地代表の引揚げ決意が傳へられてゐるが右に關し現地最高當局も

今次會談は元々英國側の提言に關して開催の運びとなつたものであり、英國側が治安問題の如き關しては會談そのものを骨抜きとしもつて日本の對英攻勢の緩和を圖らんとの必死なること明瞭であり、英國側がかかる不誠意な手段で當面の

英國側の要求を 高井領事は一蹴

我方の態度は硬化

【仙頭九日發同盟】ブライアン英領事は我方對英事項の第一項目即ち同方を要求すると同時に英領事館附近の土地は英國の所有地なりと主張したが益非常に之れを認めず英國側の非を强しく責め會談一時間餘で物別れの形となつた、右は河内縣下仙頭市以來八十年間英國が領事館を置き英國人が居住して來たこと等は既報の通りであるが、英國側は元來仙頭に於ける英國人の權益擁護を名目に軍艦を派遣して來たものであり、從つて今後英國領事館は我方の要求事項の第一項目たる「加害者が英國水兵なりしこと」を確認することを肯定せられたき旨申入れて來たが、斯くの如きは我方の全然容認し得ざる所であり、從つて今後英國側が如何なる出方に出づるやは注目されてゐる

英側の暴言

民衆の反英尖鋭化

【仙頭九日發同盟】九日當非領事を訪問せるブライアン英領事は我方要求事項の第一項目即ち同方を要求すると同時に英領事館附近の土地は英國の所有地なりと主張したが益非常に之れを認めず英國側の非を强しく責め會談一時間餘で物別れの形となつた、右は河内縣下仙頭市以來八十年間英國が領事館を置き英國人が居住して來たこと等は既報の通りであるが、英國側は元來仙頭に於ける英國人の權益擁護を名目に軍艦を派遣して來たものであり、從つて今後英國領事館は我方の要求事項の第一項目たる「加害者が英國水兵なりしこと」を確認することを肯定せられたき旨申入れて來たが、斯くの如きは我方の全然容認し得ざる所であり、從つて今後英國側が如何なる出方に出づるやは注目されてゐる

南洋華僑に 多大の感銘

【ワンガポール九日發同盟】九日夜當地における汪精衛氏のラヂオ放送はワンガポールでは地方時刻午後六時二十分から極めて明瞭に聽取された、汪精衛氏の演者を聽する於ける全華僑の總意を具へたことは明白で汪精衛氏の感化力並その主張への共鳴による今後の南洋華僑の動向は極めて注目さる

燃る獨、波關係

獨の秋季演習準備は 大戰準備と觀測さる

【ベルリン八日發同盟】ダンチツヒ・ナチス黨指導者フオルスター氏は突如七日ダルヒテスガーデンの總統山莊を訪問、數回に亙つて會談を續けたが、右會見は時節柄注目を惹きソリに於ける一部消息通はフオルスター氏のヒトラー總統訪問を獨ポ數日間ドイツ各紙が頻然な對波政策を開始した事實と符合するものとし、ドイツがダンチツヒに關して重大決心に出る前提と觀做して重大視してゐる、但し會談の內容に關しては何ら發表されず、政界一般は悲觀的態度を續けてゐるが、ドイツがダンチツヒに關して直接行動に出ることはあるまいと左の如く觀測してゐる

ドイツは一般的戰爭に直面する決意を待たなければポーランド

【ワルシヤワ九日發同盟】ダンチツヒ問題を繞る獨、波關係が

獨波國境に銃火 兩國監視兵衝突

波蘭政府から發表さる

十五粁の北部封鎖地點において林檎下の第百十五聯隊第二百四十四旅團の約一千を以て演習すべく、六日一齊に進發を開始し南、北、西三方面より包圍、敵を想定、同日夕刻これを捕捉殲滅した

南洋華僑に 多大の感銘

【ワンガポール九日發同盟】九日夜當地における汪精衛氏のラヂオ放送はワンガポールでは地方時刻午後六時二十分から極めて明瞭に聽取された、汪精衛氏の演者を聽する於ける全華僑の總意を具へたことは明白で汪精衛氏の感化力並その主張への共鳴による今後の南洋華僑の動向は極めて注目さる

怨ある和平實現こそ 樂觀しては不可

和平放送に對する 臺灣軍當局の談

九日夜當局から汪精衛氏の和平實現の具、方に關して重大聲明が發表されたが、之に關して臺灣軍當局から汪精衛氏の和平放送に關して左の通り發表された

臺灣軍當局 參謀副長 岡田 定朝
米國局第米領軍務所長を命ず 府技師 大山 勝
米國局第米領軍務所長を命ず 同 衛隊 大
米國局第米領軍務所長を命ず 同 平野 茂
米國局第米領軍務所長を命ず 府技師 川口 洋
臺灣軍司令官 磯谷 廉介
米國局第米領軍務所兼米領事館 查所勤務を命ず 府技師 大山 勝
米國局第米領軍務所兼米領事館 查所勤務を命ず 同 川口 洋
米國局第米領軍務所兼米領事館 查所勤務を命ず 府技師 大山 勝
米國局第米領軍務所兼米領事館 查所勤務を命ず 同 大
米國局第米領軍務所兼米領事館 查所勤務を命ず 府技師 平野 茂

賀屋氏就任を 受諾

【東京十日發同盟】元藏相賀屋興宣氏は十日午前十一時首相官邸に平沼首相を訪問正式に北支那開發株式會社總裁就任を受諾する旨回

總督府異動

米穀事務所新設に伴ふ

人事

▲總督府參事官兼財務局長 石塚英藏 ▲同 內務部長 川崎卓吉 ▲同 警務局長 大塚常三郎 ▲同 交通局長 大屋敷哲男 ▲同 殖產局長 木下信 ▲同 文教局長 安藤正純 ▲同 法務部長 小川平吉 ▲同 專賣局長 大藏榮 ▲同 鐵道部長 川上親晴 ▲同 土木局長 大島久滿次 ▲同 稅關長 大藏榮 ▲同 稅關長 大藏榮 ▲同 稅關長 大藏榮

紀元二千六百年奉祝の島内記念事業が決定

新竹神社御造營と記念並木に造林

紀元二千六百年を奉祝する為に島内各地では様々の記念事業を計畫しその數は前記に於て百八十餘、金額にして四百二十万三千五百六十二円の多きによつたが、内閣から時局柄徒らに二千六百年の名を冠して事業を計畫する事は相當考慮すべきであるとの方針を示して來たので總督府では之の中央の方針に則つて地方の計畫を愼重に考慮する事になりその方針として一、事業そのものが二千六百年を奉祝記念するに相應しきもの

二、地方の體力を主眼とするものに限ること

三、經費の支出に無理を伴はざること

四、那街島下における物資消費節約その他につき支障なきものなること

五、實施すべき事業は總督府の承認を得たものに限ること

の五方針を決定しその旨各地方廳に通知を發し再檢討を促した処、今度は地方廳側から十二件の計畫のうち

一、新竹神社御造營(新竹州)

二、記念並木と記念造林(臺中市)

尚右の外に台南、高雄南州の國民道場、花蓮港廳の研修道場の建設の三件を保留としその他は紀元二千六百年の名を冠するに相應しくないとの觀点から認可しない事に決定した、今回二千六百年記念事業として認可された二件のうち新竹州の分は新竹神社の參道及び境内の整備で計畫は相當古く既に十一年度に十万円の經費を以て着手し來年度に實施する事になつてゐるが、出來上つて居り來年度は殆んど經費を必要としない事業は既に實施中のものもあり、又は全部の經費が一万四千五百円で計畫の内容は州下の總督道路と指定道路の延長六百料に六千万本の並木を植る事及び橋梁、橋、ユウカリ等の記念施設を行はうとするものである

汪氏の救國の叫びに胸躍らす廣東人

昨夕の放送で街は大賑ひ

【廣東九日發同盟】汪精衛氏は九日午後九時（日本時間午後十時）廣東發四十分間に亘るラヂオ演説を行ひ和平救國の信條を述べたが廣東市八十万の市民は新中國の指導者、民衆の救生主の聲援に接せんものと日没頃より全市のラヂオは、悉くイヤッチを入れられ何處の家も和平運動の話で持ち切りである、廣東治維會ではラヂオを待たぬ市民のため特に同會、一般官、商、學、農、團體の四ヶ所の盛り場に廣東市各區の手に渉し得るとの期間に對しては絶大なる感謝を與へ、南支における和平運動は今次の放送を以て飛躍的進展を見るものと期待されるに至つた、尚汪氏の放送は特に南洋華僑のため廣東發に日僞各放送局及び潮州發に次いで放送された、放送十一時半頃無事に終了した

從軍者のマラリア

歸鄉後再發せば軍が治療する

臺灣軍當局談

昨年二月頃支、活動中であつた臺灣業務第一陸軍病院新竹派遣班は本年初め病を得て當陸軍病院へ發病加療中の所、遂に右病院を去つた旨新州當局へ入電があつた同氏は千葉高等園藝學校出身、新竹州立農事試驗場の嘱託として本年二十七歳の獨身、前途を囑望されてゐたが醫學者の見地より「マラリア」に對しては、除隊前單に於て醫學者の診斷を受け原籍係的に治療を施し、歸鄉せしめる事が、尚本病の特性上歸鄉後に再發すると云ふことはあつて、一旦つ偶々見當有者が歸鄉後再發することになつて居るのであるが、尚本病の絶無を期すると云ふことは勿論困難であつて、此の點に關し臺灣軍當局では從軍者の歸鄉後の取扱ひに關し左の如く定めてゐる

一、除隊前單に於て「マラリア」に罹りたる者に對しては、除隊前單に於て醫學者の診斷を受け原籍係的に治療を施し、歸鄉せしめる事が、されたる二原醫係となつて居るのであるが、尚本病の特性上歸鄉後再發すると云ふことはあつて、一旦つ偶々見當有者が歸鄉後再發することになつて居るのであるが、尚本病の絶無を期すると云ふことは勿論困難であつて、此の點に關し臺灣軍當局では從軍者の歸鄉後の取扱ひに關し左の如く定めてゐる

二、歸鄉後再發せば軍が治療する

三、歸鄉後再發せば軍が治療する

臺灣居住の華僑

滿腔の贊意を表す

九日後十時廷精衛氏の和平救國のラヂオ放送は台湾在住五万餘人の華僑に對し大なる感激を與へ、在臺華僑團體は勿論各地の華僑より續々と贊意を表し來つたとの事である

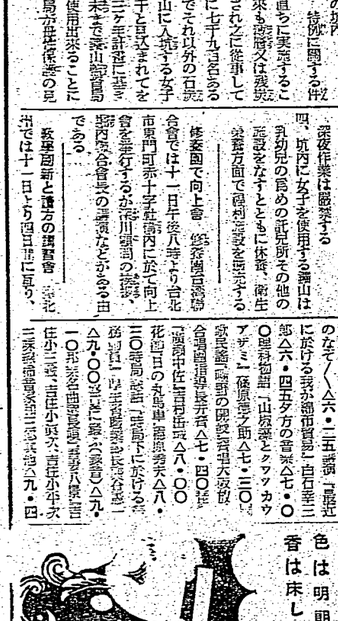
【新竹百發同盟】新竹の戰士隊長として

農義新竹隊長船木氏が病死

南支に於ける和平反共の表示をなすなら徹底に

灼熱の厦門風景

外人水兵は水と女に遊び戯れるが嚴然たる我が勇士



本島では最初の地方馬檢査始まる

第一日は申分なき成績

軍馬資源の涵養に資すべく今回實施の最初の地方馬檢査第一回は十日午前八時より川端廳馬場において開かれ各郡守の他今次檢査實施の手心として檢査官の他今次檢査實施の手心として檢査官の他今次檢査實施の手心として檢査官の檢査をなしたが、大體に於て優秀なる馬匹の集合で良く整備、用途も行き届みこに第二日目の十一日は新竹郡海山郡である豫定は地方馬の檢査

全島ラヂオ體操會

好成績を示して終了

國民心身鍛錬運動の行事として去る一日より全島津々浦々を擧げて實施された全島ラヂオ體操會は十日を以て好成績裡に終了、この日島内各地ではラヂオ體操を終ると同時に中央會場新公園を始め市内四十九會場とも一齊に終了式を擧行した、台北における十日朝の參加人員は實に二十九万五千五百八十三人に上り昨年のラヂオ體操會よりも九万五千一人の激増を示し市当局が長期建設の任に當ぶべき國民心身鍛錬の上に如何に絶大なる貢献をなしたかがうかがはれよう

ミシン外交員

惡事を働く

台北市下奎府町四ノ六〇番新發こと日新町一ノ三二番藤原經營の正村ミシン商會の外交員として被雇中、本年二月から昭和ミシン四台を始め、同會名義額千八百圓餘を詐取し行方を晦ました、その後同人は台湾の各地を轉々として惡事を働いてゐたが、最近ガソリンおよびタイヤ統制に依り自動車運行が意の如くならず一般の使用者は殆んど困惑の外なく生活に脅威した事情から、遂に去る七日午後二時頃新竹市内某旅館に投宿中を新竹署に檢擧された

臺南兵事部を開設

初代部長上坂大佐あす赴任

台南師團兵事部長上坂大佐は十二日午前九時半台北發幾列車で赴任するので台南兵事部は十二日から台南市内に於て業務を執ることとなつた、その官廳は台湾の舊總督府内に置かれる豫定である

人力車夫連に時局認識を注入

北署で業者に嚴重訓示

本極りとなつた女子の鑛山進出

勞働力擴充のため特例を認む

【東京十日發本社特電】從て女子勞働力の鑛山進出が本極りとなつた、鑛山勞働力は本年に入つて甚しい不足を告げ炭礦では多の出炭期を控えて苦しい出炭難を來たしてゐる程で、遂て昭和二年來禁止されてゐた女子の入坑解禁が望まれてゐたが厚生省でも此の事態に鑑み、九日午前十時から勞働局參與會を開いた結果制限を附して解禁する事に決定した、尚解禁に關する概要は左の如くである

一、坑内作業を許可される女子は坑夫の男子以上の者（指定に依れば二十五歳以上の女子は九十八パーセントまで既婚者で年齢二人の子を有してゐる）

二、就業の際は醫師の診斷を行ふ

三、妊娠中の女子の坑内使用及び産後作業は嚴禁する

四、坑内に女子を使用する鑛山は乳幼兒の爲めの託兒所その他の施設をなすとともに休憩、衛生設備方面で適切な施設を講ずる

五、坑内に女子を使用する鑛山は鑛業警察官吏の臨檢を受けること

今夜の放送

六・〇〇 ○報告放送 六・一〇 ○ラヂオ體操 六・二〇 ○ニュース 六・三〇 ○國民歌謡 六・四五 ○ラヂオ講座 七・〇〇 ○時局講話 七・二〇 ○ニュース 七・三〇 ○國民歌謡 七・四〇 ○ラヂオ講座 八・〇〇 ○時局講話 八・二〇 ○ニュース 八・三〇 ○國民歌謡 八・四〇 ○ラヂオ講座 八・五〇 ○時局講話 九・〇〇 ○ニュース 九・一〇 ○國民歌謡 九・二〇 ○ラヂオ講座 九・三〇 ○時局講話 九・四〇 ○ニュース 九・五〇 ○國民歌謡 十・〇〇 ○報告放送

今晩の映画

◆國際館 昼一時上映 ①ユナイテッドニュース ②ブラウンの山賊狩る ③ブラウンの山賊狩る

◆タイゲキ 上二時上映 ①名古屋五月晴れ ②日ニュース ③路傍の石

◆第二世界館 昼一時上映 ①日ニュース ②思ひ出の日記 ③父よあなたは強かつた

◆大世界館 昼一時上映 ①日ニュース ②幼き者の歌聲 ③ラヂオの歌聲

◆新世界館 昼一時上映 ①ろ匪物 ②ソビエート・ニュース ③特選一番館

◆芳乃館 昼一時上映 ①ニュース ②結婚展開號 ③日ニュース ④特選一番館 ⑤ろ匪物

あすの天氣

北部地方 東の和風晴後曇
中部地方 東の和風晴後曇
南部地方 東の和風晴後曇

定期航空

台湾航空會社定期航空大上坂豫備隊は十日午前七時發台湾飛行場発着
基本二等（會社員以上見習）
基本二等（物産社員）
基本別二等

色は明朗な健康色……香は床しいフランス調。

父從七位勳七等丸山包儀 腦溢血ノ爲九日午後十時五分急逝 仕候間此段謹告候也

昭和十四年八月十日 午後一時 自宅 男 丸山登茂男 ツ

代理人 友人 坂井田治郎 後藤万六 日高正己 河野通義

元梅本 新喜樂

割烹 電話四五〇番

日本亭

割烹 電話四七四番

梅屋敷

割烹 電話四七四番

竹の家

御料理 電話六四番

菊水

割烹 電話七六番

中惣

御料理 電話八六番

紀州庵

御料理 電話八六番

江戸長

蒲焼 天ぷら よせ鍋 御料理 電話四二九八番

吉見裁縫學園

私立 電話六〇番

九月新學期開始

洋裁速成科・裁斷科・家庭科

坊や願ひ

大病醫院が採用の病人用食餅

カデメ

ドーマポ

白雪

夜の那支

Columbia

甘い聲、夢の様な聲……そしていつまで經つてもくか見當のつかない追加註文の怒濤

子まは邊邊 波

コロムビアはコーコル 代時

榮養學は變つた

單位式獻立の理論と實際

毎同食の合理化

毎同食の組み方の合理化については、これまでは、朝は麩と卵物ですませても、晝食で補ふとか、夕食の御馳走に埋め合せて、一日分全體の榮養價を滿し、必要成分を取ること、が出來れば、それで榮養は足りるものとしてありました。しかし、最近の榮養學は今迄のやうに一日を單位にして、これを朝晝夕に分けて觀察するといふやり方では、榮養の取り方が不完全であること、を敎へてゐます。

血液の恒常性

第二、血液の恒常性ですが、これは吾人の生體は體内にもまた體外にも、一定が嚴重されてゐます。そして、これらの恒常性は榮養上からは血液の恒常性に依つて支持されてゐるのであります。血液の成分が常に一定で百般の組織を榮養して居る訳は、食物もまた、その恒常性を失はないことが肯肯であります。

榮養分の相互關係

第三に、榮養分の相互關係です。各種の榮養分は一體、もしくは二種の共有協力して、はじ てその榮養價を十分に發揮する場合が多いのであります。その一例を擧げて見ますと、生物學的營養の低い穀白類でも、これに僅かばかりの同榮養の高い動物性蛋白質が加はると、兩者合せて、その榮養能率が著しく向上されるが知きはそれであります。

新實驗

第三に、實驗的には、さきに榮養研究所で研究された例に依りますと、若い白鼠を一群に分け、何れの群にも一定量の大根葉と米粉と、魚粉を與へて飼育した場合、甲の群には朝大根葉だけを、乙の群には甲群と同一熱量、同一蛋白のものを用ひるのではあるが、これを部分的に合せて、これを晝夜に二分して、朝晝夕それぞれ與へて見ると、案外なに、乙群が甲群に出べて、優秀な成長狀態を示したのであります。この實驗は大、兎などについて見ても同樣であります。

理論と實際

かうした榮養學の理論も實驗も共に、毎同食の合理化を敎へてゐるのでありまして、この法則を吾吾の日常生活に即せしめて活用し得るやうに考慮されたものが朝晝夕單位式獻立表であります。

單位式獻立

單位式獻立の作り方製國は次のやうになります。標準日本人成年男子の一日の榮養一四〇〇カロリーと蛋白質八〇グラムである。そして、主食として七分搗米二二合を攝取すると、其米のふくんでゐる約一六〇カロリー、二三グラムの蛋白質を差引いた殘りの約八〇〇カロリー、四七グラムの蛋白質が副食物から得られなければならぬ譯であります。

單位式獻立は、この一日分の副食物中に、やまるべき量を四等分して、その一を一食の場合一〇〇カロリーと二グラムの蛋白質を副食物の一單位とします。

この獻立の要點

そこで普通の人は、主食一日分を三等分して、朝晝夜に、副食物は朝、一單位、晝二單位を用ひればよいことになります。これと同じ割合で、尾、もしくは老人、もしくは、來るわけであります。要するに、單位式獻立の主眼点はカロリー、蛋白質量とを骨子として進んでゐるところにあるわけです。なほ實例をもつてすれば、鮪の刺身二人前に大根、人參の少量が添へられれば、一單位となりますが、それより値が安く大衆的のものとしては、普通の目刺鰯二匹に、子供の握こぶしほどの馬鈴薯一個と、大根おろし少少が加へられれば、これで一單位を形作るわけであります。この單位表を參照されれば自然に會得、紹出されることゝおもひます。（厚生省發表の資料による）

夏の雲を見よ

雲の形で天氣がわかる

夏の雲はいろ〳〵の形があつて、その形によつて、天氣狀態が豫見できますからお敎へ下さい、そして登山や旅の時にこの雲によつて行動するとよろしいでせう

△

まづ夏の雲として、最も普通なのは積雲で、もく〳〵と盛り上つたやうな形をしてゐます。雲の峰とか入道雲といはれますがかういふ雲が見える時は、その雲のかゝつてゐる山岳地方に盛んに夕立が降つてゐるのです、これの積雲したのが積雨雲といつて雲の峰は千メートルの高さにもなることがあり、遠くから眺めますと、形がよく大きくきれいです。しかし、その雲の底下は暗然たる大雷雨におそはれてゐます。この雲の根づゐといふのは平地地方にまで流されて夕立となることがあります。積亂雲の發達したものには、あたかも噴火したかのやうな形のものや、朝顏の花に似た形を呈したものがあり、かういふ雲が見える時は非常に激しいものです。しかし、これが夕立になると、相當高いところから雨が降つて來るため一時爽快な感じを與へることができます。夏の夜、平地地方で屢がきれいに出てゐるのにピカリ〳〵と稻妻がすることがありますが、これも天氣は一般に惡くなります。

主婦ノート

廢物利用の新聞切抜帖

毎日の新聞をみてこれは重寶だ忘れずにおかうといふのが必ず二つ三つありますが、これを切拔いて保存するとよろしうございます。廻々スクラップブックを買はないでも買物の包裝紙で大小思ひ思ひ、のものがつくれます。なるべく色の裝紙ばかりを集めておくと切り張りる一辺へ五枚おき位に七八寸幅の洗手のボール紙を挿入し最後に厚手のボール紙で表紙と裏紙をつくり、一ケ所でとぢ合せますと、立派な切拔帖が出來ます。

獨逸の老婦人五十萬人を動員

人口增加の見地から

獨逸が如何に人口增加に苦慮してゐるかが現はれてゐますが、同時に國權を擴張するとは云へ、我國に果して幾何の六十歲以上の老婦人にして終日安樂椅子に從事し得る人があるかと思ひます。好ましいことではないにしても新る勞働に堪へ得る體力と經驗とを有して來た獨逸婦人の態度と醫學は戰時下の日本婦人にとつても參考となることと思はれます。

ミヤヲ シヅケヨ

(41)

ホガラカ水兵サン

完全洗顔！

ひやけをふせぎ いろをしろくする！

アブラや汗でお顔がベト〳〵するときです！ 使ひ心地のよい植物性「ハトムギ洗粉」で、サットお洗ひください。

「ハトムギ洗粉」は、強い清淨作用でアブラや汚れをギレイに洗ひ落し、サラットした清らかな白い肌になります！

「ハトムギ洗粉」愛用の肌には日焦けもしません。

三五セン 大五セン

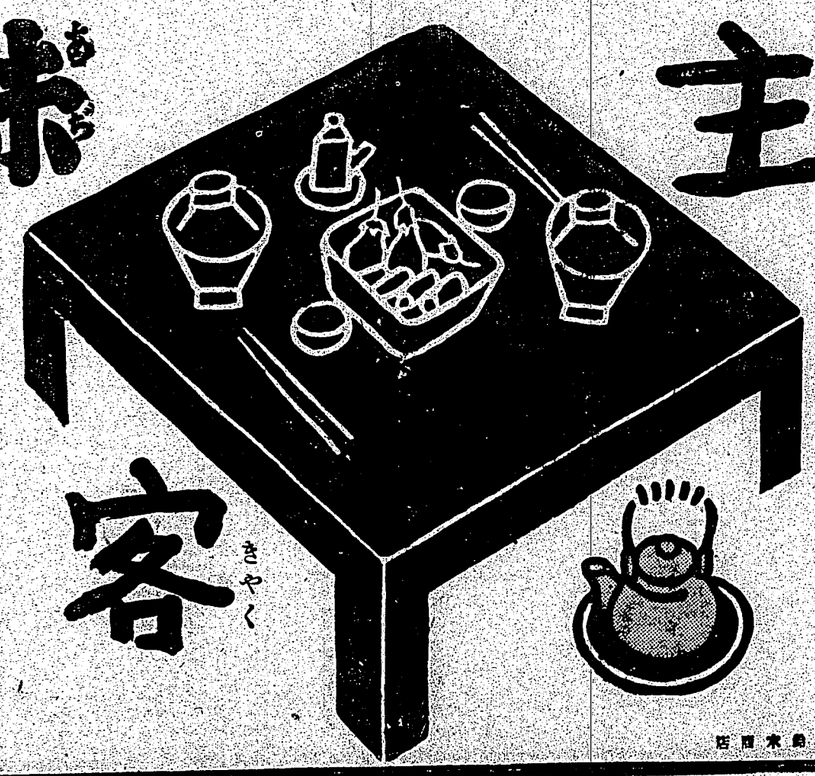
主婦之友社發賣

粉洗ギムトハ研藥

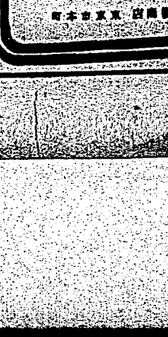
呈進袋用試

との切品、●市品迄で店賣販名有田神・京東・入記名開新、はを●一社友之婦主の屋河

りあに店楽名有●トーバテ工商和南市北盛、店理代



武田發賣品



わきがと汗止に
ダモラ
爽やかなクリーム
●頭の痛みと疲れに ノーシン●

魯西亞船

99

土師清二作
坪内節太郎畫

A

大海嘯（五）

愛鬼チナ號を失つたプチャチン以下五百人は、ともかく露領を目指すまで行くことにした。戸田村には既に江川太郎左衛門の手で彼等の宿所が設けられてゐたからだ。

百島村から戸田までは約二十里、島田、吉原、原、沼津の宿から南へ、海岸に沿つて戸田村へ行く。プチャチンの報告書に「家に四匹」とあるから寂かつたに違ひない。

彼等は伊豆ノ浦に一泊して、戸田村に着いた。實藏寺をプチャチン以下十數の宿所とし、本覺寺をも宿舎とし、小屋掛をして取敢ず彼等五百人を收容したのであつた。

聖祭の終りによつて、下田港行から彼等に食料品を贈つた。

その第一回は魚百斤、鶏二十羽、玉子二百個、他四百七十二大根、蕪菁、菘、蕃薯粉など實に夥しいものである。

大百二十五斤、酒四百十一升、十樽、醋六十五升、冬瓜九個、白米四斗であつた。

食料がこうであつたやうに、彼等の衣類の補給をしてやらなければならなかつた。

聖澤は政府當局に向つて「露船とモンの衣類を百人前、彼等のために下さるべし」と申込つた聖澤と江川太郎左衛門の盛意の処置によつて、露國人百餘名の急場を救ふことはできたが——さて、彼等を如何にして本國露西亞へ帰らせるべきか。

難問の人々は當惑した。

わが日本には遠洋航海をすべき船は一艘もない。それはどこうでも彼等五百名を便乘させる外國船がゐるか否か。しかも露國は英佛と戰中なのだ。

プチャチンは、聖澤に宛てて文書で、次のやうに計畫を打明け日本當局の許可を求めた。

一、箱館用船として、戸田港でスクーネル型の船を一二艘造したい。

一、造船に就ては、造船師に詳しい士官がゐるし、鉄も米十屯ある。船は板材を以て張りたい。

一、船を造つて帰へるといふのである。聖澤は直ちに露國の要求を認めたところへ「許可すべし」との命を得た。

造船するとなれば、彼等の滞在は長期に亙るので、實藏寺、本覺寺を彼等の宿舎に充てるほかに新に二間、縦五十八間の長屋を四棟新築することになつた。

プチャチンは表組員の住宅や新船建造の計畫物備が整つたので、工事の進行を督促、ポシェットに委せて、自身は下田の宿舎玉泉寺に行つた。

新船建造中に日露交渉を纏めようとしたのだ。船が出來るまでには相當の期間がある。暖を摂つて話判せうとかかつたのである。

十二日に下田へ帰つたプチャンは、下田港内に外國船が碇泊してゐるのを見た。

調べて見ると佛國西船で、露領流しの日本人を送つて入港したいと申込んでゐることがわかつた。

プチャチンは恐ろしい幸運振りを發揮して、戸田へ密に使を走らせた戸田にゐる部將ポシェットに「直ちに下田へ帰港せよ」と命じた。

彼等は日本の役人にこの壯擧を知られるのを懼れて「戸田に碇泊を取りにやつた」と言つた。

ポシェットも戸田を發つて、七十人は下田へ帰つたが、五十人はアメリカ船に便乘させて本國へ送る。七十人はアメリカ船から食料品を受取るために下田へ行かせます」と言つて、七十人を二艘のボートに乘せ、ポシェットが指揮して下田へ急航した。

下田港内で小型艇から露佛艇が開かれることになつたのだ。

島津監督がシナリオ塾開設

大船を誇る松竹映畫部の約により東寶映畫のメガフォンをとる島津保次郎氏が、同部會社その他現下の映畫界に良き新人團本家が乏しいのは各大學映研は勿論各撮影所も團本學の

ワーナー・ナショナル映畫

黄昏

原作……マイクル・ブリング
脚色……ルドルフ・ブライムス
監督……アドルフ・リットアク
撮影……ニイ・ガヴディオ
フランク・メドリン
ニコール・フリン
ルイズ・モリオット
ベット・デヴィス
ヘレン・エリオット
アニタ・ルイズ
ウイリアム・ペンソン
アイアン・ソアー
ディム・ベーゼルトン
ドナルド・クリスプ
ローズ・エリオット
グレース・ビューラー・ボンディ
ジニー・エリオット
ブライアン

——撮影——モンタナ州の小さな鐵山町シルヴァーボウのネソット・エリオットは二人の美しい娘を持つてゐた。一家共に諦悪な人達であつたが、財力があつて智的な長女ルイズにとつても美しくて聡らか無邪氣な次女ヘレンにとつても此の町は狭りに小さくて物足りなかつたのである。サンフランシスコから此の町へやつて來た美貌で人好きのする新聞記者フランク・メドリンは大統領選舉運動團體でルイズと知合ひになり、彼女は彼に夢中になつてしまひ、一週間も経たないうちに二人は結婚して相携へてサンフランシスコへ旅立つてしまつた。お調子者のヘレンはもう物質的な幸福を求めるためのサムジョンソンと結婚して連れつて經營に當れりと喜んだ年度には二百五十萬弗の黒字を出すまでに成功した。

△ユニヴァーサルは「殺人狂時代」の製作に着手した。

△RKOではベル・ガイラー原作「不法の戀人」の映畫化權を獲得した。

△ワーナーとの契約を結んだ第一回作品はデヴィッド・ナイヴン・オリヴィア・ド・ハヴィランド主演の「富豪殺り」である

臺灣日日新報
日本唯夕刊共二十頁
本社々佐 人行設兼編輯
臺北市榮町三丁目四番地 電話新聞一四二六番 編輯代表 所行設
定價 本紙一部六錢・一ヶ月前金壹圓八拾錢・三ヶ月前金參圓五拾錢・六ヶ月金八圓（日本國內及支那各地郵稅共）
廣告料 特等 壹行十五字 壹圓 一等 壹行十字 壹圓五拾錢 二等 壹行同 壹圓 三等 壹行同 五拾錢 四等 壹行同 參拾錢
振替貯金口座臺北第一〇五番 電話用五八〇三番 通信用五八〇三番 電信略號「タイヒ」
昭和十四年八月十一日（金曜日） 臺灣日日新報 第一方四千一百五十四號 A（二）
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

社說

汪精衛氏の和平實現演說
救國の前途に具體的一進展

七月九日附介石との絕縁を斷言宣言し日本との提携により和平救國運動の實現の可能なる決意を明にした汪精衛氏は重慶和平運動の具體的說明に於いて聲明を發表した。即ち去る二年七月「如何にして和平を實現せんか」と題して發表聲明に於いて大體左記の點を强調した。

一

一、抗日容共の國策は國民黨の名義を以て決定されたものであるから、之を變更するには國民黨の名義を以てせざるべからず、從つて國民黨の名義を以てせざる限り、如何なる變更も無效である。

二、國民黨の名義を以て抗日容共の國策を變更するには、國民黨全國代表大會を開催するか、又は國民黨中央執行委員會及中央監察委員會の聯合會議を開催するかの二つの方法があるが、現在の情勢に於いては、後者の方法を採るのが適當である。

三、中央執行委員會及中央監察委員會の聯合會議を開催するには、先づ中央執行委員會及中央監察委員會の常務委員會を開催して、之を決定しなければならない。

四、中央執行委員會及中央監察委員會の常務委員會を開催するには、先づ國民政府主席の名義を以て之を召集しなければならない。

五、國民政府主席の名義を以て中央執行委員會及中央監察委員會の常務委員會を召集するには、國民政府主席が重慶に在ることを必要とする。

六、國民政府主席が重慶に在ることを必要とするが故に、國民政府主席は重慶に還らざるべからず、從つて國民政府主席は重慶に還らざるべからず、從つて國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七、國民政府主席が重慶に還らざるべからざるが故に、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

八十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

九十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百八十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

二百九十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百八十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

三百九十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百八十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

四百九十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百八十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

五百九十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百二十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百三十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百四十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百五十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百六十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十一、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十二、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十三、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十四、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十五、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十六、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十七、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十八、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百七十九、國民政府主席は重慶に還らざるべからず。

六百八十、國民政府主席は重慶に

繁忙期に對處して 早期輸送に割引

石炭、骸炭は九月から

石灰石は八月十日から

十二月から年末にかけての鐵道貨物輸送繁忙期の万策を講ずるため鐵道當局では例年石炭、コークス、石灰石のの鐵道輸送期間を繰上げるのであるが今年も大體左記に基いて石炭、コークスは九月一日から石灰石は八月十日からこれを實施することになつた

石炭コークス

一、發驛　竹鼻以北の局發及直着驛

一、着驛　臺灣内

一、期間　九月一日から十一月末日迄

一、割引率　一割五分減

一、最低噸數　一回に發送又は着驛に對し一、〇〇〇噸以上發送したる場合は、一、〇〇〇噸に對し一割五分減

一、最低噸數以上發送したる場合は一、〇〇〇噸に對したる日の翌日以後の運賃に對して割引率は一割五分減

一、期間　十四年八月十日より同十月二十二日迄

十年間勤續九年五月十九年一月大破災海上和平の個人航同十二年一月退社して鶏籠に戻り約一年を經て十三年四月再び入社し十四年四月本店支配人に榮進昭和十年より十二年迄第京支店の支配人を兼務同十二年一月取締役支配人に選任十日に至り庶務部長に榮轉したのである、氏は鋼鐵業界に於ける人として知られ尊き前の殿監として鶏籠砂鉱、約十八年間社業の進展に盡した功績多大でありその退任を惜まれてゐる

山下氏の來臺 月末に延期

東拓副總裁山下會社長山下太郎氏は本月二日來臺の豫定であつたが都合により延期、多分月末になる模様である

玉置臺銀理事辭任

本月二日夫人同伴上京した臺灣銀行理事玉置知氏は愛て勇退發表前提出中の所、九日附にて辭任せられた留東中より人望があつた

氏は明治十八年東京に生れ同四十二年東京帝國を、同四一四年同役員就任後、第一、森第二部長は臨時會議を開き、第一、森見改選を行つた、而して專務取締役會は一應散會を告げた上午後一時會で一應散會を告げた上午後一時會で一應散會を告げた上午後一時會で

子寶勳章を制定せよ

人間向上の爲の二人四脚

太田脩三

世の中で皆に賞い物を良家庭の妻、女丈夫たるの資格を具備した女性であります、この賞い女性を男性には眞から感謝するの念が缺けて居ります、位人臣を極めた人であつても母親なくしてこの世の中に生れた人はありません、自己の成物である女性を侮蔑して、どうして堂が立ちませう、女性尊重の思想感謝を深く男性に持たせることが急務であります、一方女性としても自から女性なる故に卑しと大き自覺を持つべきであります、「産めよ殖やせよ」といふ言葉は「産むものよ殖やるは女なり」と書換へるべきであります

女性を尊重せよ

吾人が日頃の中央に於ても、として輕視してゐる點に、吾國が出親から例れて一人前の人間としてこの世の中に送り出された爲を記念碑であり、この記念碑を通して見るとき爲々女性の尊さが分かれます、げに出産に當たつては産婆が必要であります、一面には女性の偉業を完成の誠體であります、人間の偉大さの中で一番尊かなることは男女兩性に性の區別が流れて自己の分身を殖つける事であります、お互ひが今日あるのは心身共に母親にあるのではありません、産先の流れてありま す、堅するに歴史の再現であります、この再現の運動は女性たる母親を通じてこそ行はれてゐるのであります、眞の良妻賢母とは天と子供と二人四脚に立脚を乱さず絶えず進歩向上をはかる女性をいふのであります

眞に國家の大忠臣

最近ドイツでは四人以上の子供を生んだ母親を國家が表彰して母の十字架なる稱號を與へるといふことでありますが、まことに良き企てであると感激を表します、私は特別として常に兵士と児を産せよと勸奬する傍ら、國家に於て子育勳章の制定されることを切望して來ました、この勳章なるものは、世襲と限定したものでなく、ドイツの如く子供の數で區別するものでなく、國のため、人類のたゆに眞に偉大なる人格を生んだ母親に授與するのであります、世の中に何か一番大きな仕事かといへば偉大人格を生んで育てた親の功績ほど大きなものはありません、この功に報いる國家としては最高の禮を以つて報いるのは當然の事であります、國家として表彰人の育成は國家の發展と共に重大なる關係を有するものであります、この國家隆昌の基礎は實に母親にあります、この母親は天と子供と二人四脚に立脚を亂

空に殘れる (80)

尾崎士郎 作　高木清書

轉機（一〇）

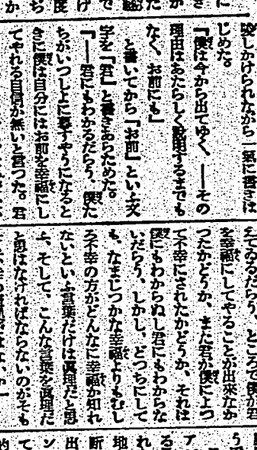
伊保子の待ち物をひとまとめにして部屋の隅に置かうとしたときよく知れ切れをよせあつめて縫へかけてある人形の衣裳が眼についた。そんなものを一つ一つ捨てにくつけてくるる伊保子の殺かうかんでくると、哀れさがどつとこみあげてきたのである。信作はもう一度反省するやうな氣もちで眼を閉ちた。自分は伊保子を憎んでなんかゐないのだ。唯二人で生活することに堪へられなくなつたといふだけのことである。——かういふ生活の中に陷ち込んでゐたら、自分はもう永遠にも抜けにくやうなひねくれた感覺のない男になつてしまふだらう。信作は伊保子が知らぬ間に家を出てきたといふことについて、憤然と怒つたりする自分を恥かしい思つた。世間をうづすつぽ知らないで、しかも影のうすい伊保子に絶望するやうな放蕩に身を委くやうになれば、あゐ人間を生存するのも仕方があるまい。あの女を自分の女房だと思つてゐさへすれば、やりきれない感情におそはれたりするのであるが、もうそうでなかつたら、自分はやつぱり女の立場に同情するかも知れない。——だんだんそんな風に考へてくるにつれて伊保子が自分を裏切つたことも愛情といふもののほんたうの意味を知らないからだと思ふやうになつてきた。

信作は机の前へ坐ると、ペンをとつて書簡箋の上に伊保子にあてる手紙を書きだした。

「おれは君を愛してゐた。そして今でも愛してゐる」

——さう書いてまた消ゐたくなつてしまつた。今の場合かういふ言葉を書くべきではないと思つたからである。しかし、さうはいふものの伊保子に絶望させるやうな文字は使ひたくなかつた。戀愛も戀愛も苦いては消し消しては書つた揚句、信作は今更開けなければならないやうな事柄を書き殘すことへも煩雑煩雑ではないかと思ひはじめた。

それよりも、訊れること、——訊れなければならないことが沢山あつてみれば、書き殘すべきことは伊保子の丁寧な詫めることではなくて自分のために宣言することよりほかにはない。信作は愚に見えない力に



ラヂオ

【六・三〇】朝の挨拶　ラヂオ體操　【七・〇〇】朝の音樂（レコード）　【七・一〇】朝の體操（東京）　音の世界（ベートーベル作曲）　【七・二〇】朝の體操（五反田放送局）　【七・四〇】ラヂオの講座（第二講）（農業）　音の寫眞となるまで　吉田秀雄　【八・〇〇】ニュース　【九・二五】內閣定期船（欧洲航路）　陸軍九師團入營時刻及各隊列車時刻のおしらせ　鐵道運輸關係　【九・四五】家庭百科（家庭）　【一〇・〇〇】幼兒の時間（農北）　レイスカーテンの洗ひ方　【一〇・二五】家庭料理（和洋共通）　【一〇・三五】ピアノ獨奏（東京）　【一一・〇〇】時報（東京）　【一一・一五】正午の時報（東京）　【一一・一五】國民歌謠（大阪）　關西の開發と鐵道網（東京）　【一二・〇〇】奥飛騨引揚揚（農北）　【一二・一〇】農時實感ニュース　【一二・一五】時報（東京）　【一二・一五】正午の時報（東京）　【一二・一五】國民歌謠（大阪）　關西の開發と鐵道網（東京）　【一二・〇〇】奥飛騨引揚揚（農北）　【一二・一〇】農時實感ニュース

豪雨に續いて旱魃

七月中の水稻被害は約四割

泣くに泣けない農民

花蓮港地方

【花蓮港電話】七月中旬花蓮港地方を襲つた豪雨の為め農作物は多大の被害を受けたが中でも第一期作水稻は殆ど收穫皆無に歸し農民は泣くに泣けない狀態にあるが其の被害調査に依ると一期作に於ては一千五百甲歩、二期作に於ては一千甲歩に及び其の被害額は一期作に於ては約百萬圓二期作に於ては約五十萬圓に達し一期二期作を通じ約百五十萬圓の巨額に上つてゐる

一旦秋の思ひで陸稻を植ゑ付けんとするも

【花蓮港電話】七月中旬花蓮港地方を襲つた豪雨の為め農作物は多大の被害を受けたが中でも第一期作水稻は殆ど收穫皆無に歸し農民は泣くに泣けない狀態にあるが其の被害調査に依ると一期作に於ては一千五百甲歩、二期作に於ては一千甲歩に及び其の被害額は一期作に於ては約百萬圓二期作に於ては約五十萬圓に達し一期二期作を通じ約百五十萬圓の巨額に上つてゐる

調査に依ると收穫に於て一割强の減收を見たが致命的には四割の減收となり農家は何れも踏んだり蹴たりを續けて居るが中でも第一期作水稻は收穫期と共に連日の豪雨に見舞はれ殆ど收穫皆無の狀態にあり農家は何れも

一旦秋の思ひで陸稻を植ゑ付けんとするも

經て從つて方針の決定を見、現下の農家は之が對策に腐心中であるが

旗山新民公會員

神苑作業に奉仕

美しい日支親善を展開

【旗山電話】旗山新民公會員は今回日支親善の一環として十日午前八時より旗山神社境内に於て勤勞奉仕作業を行ふ事となつたが當日は會員五十六名の外に一般有志の參加者も多數あり總勢百名に上る豫定で午前八時より十時迄作業を續行し午後は一時より五時迄作業を續行する事となつてゐる

非家長者でも保甲役員に

彰化署の英斷で實現

彰化署では愈よ十一日から管內保甲役員の一齊改選を實施することとなつたが本年度は特に時局下に於ける保甲役員として十分にその使命を達成し時勢な活動力に富む有爲な人物を出すべく從來の家長會議を廢止し保甲役員は一般住民の公選に依ることとなつたので相當新人物が選出されるものと期待されて居る

臺南新民公會員の貯蓄運動好況

【臺南電話】臺南新民公會では時局下に於ける銃後國民經濟確立に即應し一般會員に對し貯蓄奬勵を實施中であるが其の成績は既に一萬二千圓の成績を擧げ更に昨年七月中旬より第二回運動を起し十日間切つた所一万二千円の好成績を收めたから後共引續き實施する豫定である

記念碑建立

【臺南電話】臺南州新營郡下佳里庄佳里尋常小學校の校庭にある國語學校北斗出身の故川村源太郎氏の記念碑は今回同氏の遺族並に同氏の門下生等の手で建立されることとなり目下其の準備中であるが碑文は同氏の門下生である臺南州知事石井研堂氏が撰文し書家として有名な同氏の門下生である臺南州參事上野左平太氏が揮毫することとなつてゐる

澎湖一下の簡閱點呼

九日執行さる

【馬公九日發】澎湖に於ける本年簡閱點呼は九日午前八時から二〇〇部隊第一線に於て小松原聯隊司令官、今田警察部長、二〇〇部隊副官、荒川憲兵分隊長、三部隊合分會長、上原馬分隊長、三部隊合分會長、其他各官衙の下に點呼執行官吏十數名出張の上各地區に於て開始、數日間を以て終了する豫定であるが、當日は學校、官衙、會社、學務の點呼者關係方面は何れも終つて有終なる講

學友と奉仕作業

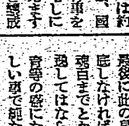
休暇を利用し女學生が

官關係官衙學校團體等は何れも今回第二回の四年生であるが學校中休暇中で帰省すると間もなく出の休みを有效に使用したいと思ひ立ち友人六名と誘つて休暇中毎週土曜日を當番日と定め官關分

座談會・地方に聽く 39 宜蘭（二）

國語解者は多い

だが常用は不十分



坂本 皇民化運動の實踐をどこに置くべきですか

久保田氏（衛生課長兼）新興市に於ける一個の座談會で所感如何氏が皇民化に對する信念を披瀝された記事を拜見し感服した次第であります、本島人の指導階級は斯る御座に出た信念の下に一般民衆に範を示してほしいと存じます、吾月最も痛感致所町總興會長國語普及氏が國家の際一族知友を歴訪に御多忙の際の突然なるを顧みず自分の死期は火葬に附し葬儀の如きは將來の國葬を打破して戴て改善し皆の死後も各方面に獻金せよと遺言して逝去せられましたが當街一般に與へられた感化の大なるものがあります、吾が本島に於ける國語の普及も隨分と發展して來ましたが尚ほ一層の努力を拂ひ國語を解する者は國語を常用する樣にしたいと存じます、

坂本 皇民化運動の實踐をどこに置くべきですか

久保田氏（衛生課長兼）新興市に於ける一個の座談會で所感如何氏が皇民化に對する信念を披瀝された記事を拜見し感服した次第であります、本島人の指導階級は斯る御座に出た信念の下に一般民衆に範を示してほしいと存じます、吾月最も痛感致所町總興會長國語普及氏が國家の際一族知友を歴訪に御多忙の際の突然なるを顧みず自分の死期は火葬に附し葬儀の如きは將來の國葬を打破して戴て改善し皆の死後も各方面に獻金せよと遺言して逝去せられましたが當街一般に與へられた感化の大なるものがあります、吾が本

島に施設を設けたのは大正二年で國語傳習所の「社會教育」化運動が設けられようとした時でした、當時私の先輩が「本島人の同化なんて出來るものではない云々」とひまにたので私は「本島人の大衆を一年半二年で直ちに我々內地人のやうに云ふ事は出來ないが五年十年と續けば出來ないまでも相當の程度迄は行くだらう」と答へました、其後大正十年頃から國語普及の聲が擧がり始めましたが、其時分は國語を解する者は百人に一人か二人位のものでした、それが今日では百人に二十人も三十人も國民としての自覺を持つ者が出來それに續いて、それ等が益々出來れば結構だ、それ等が益々本島の指導者階級となつた時、新次元の指導者階級となつた時、新次元の指導者階級となつた時、新次元

不老陶枕（ふろうとうちん）

自然指壓療法適應

登録商標

無代進呈 不老陶枕說明書

いなく痛にうとんほ
陶粒子連鎖式
（置裝グンリプス狀網面裏）

早稻田實業 米子中學 山形中學 京阪商業 札幌一中

神經衰弱 不眠症 頭痛 高血壓 肩のこり に

準鎖式不老陶枕の特徴

健康と頭脳の關係は就に密接なるもので醫師の指導に從ひ正しき枕を使用する事が最も必要であります・右記の如き不老陶枕は理想的の枕であります・何故ならば準鎖式不老陶枕は理想的の枕であります・何故ならば準鎖式不老陶枕は理想的の枕であります・敷子を連鎖して頭部に理想的に適應する樣に工夫されてありますから自然に理想的に適應する樣に工夫されてあります・從來の硬い綿といふ缺點を完全に除去した優秀なる製品（自製）ゆたん式）の鉄筋

八・一三の憶ひ出ばなし

全軍戰鬪警戒につけ

大川内司令官の歴史的命令は出た

馬場少佐上海戰を語る

【東京十日發本社特電】上海事變勃發當日より約一週間に亘つて上海陸戰隊本部に勤務し、その間連日連夜の如く敵の猛烈な砲爆撃に曝されながらも、よく陸戰隊本部を死守し、敵に多大の損害を與へた陸戰隊第一大隊副官馬場少佐は十日午後三時半、海軍省記者クラブに現はれ、次の如く語つた

八月十三日午前十時半、突如として敵の砲撃が開始された。その時私は陸戰隊本部の副官室にゐたが、敵の砲撃は實に猛烈を極めた。敵の砲撃目標は陸戰隊本部を中心とし、その周圍一帶に集中されてゐた。敵の砲撃は午前十時半から午後一時半まで續いたが、その間に落下した砲彈は實に二千數百發に上つてゐた。

この砲撃で陸戰隊本部は大損害を蒙つたが、陸戰隊將兵は敵の砲撃下に敢然として陸戰隊本部を死守し、敵に多大の損害を與へた。

敵の砲撃が終ると、敵は陸戰隊本部の前面に對し、數回に亘つて歩兵の突撃を敢行して來たが、その都度我が軍の猛烈な射撃を浴びて潰滅した。

敵の砲撃が終つた午後一時半頃、我が軍は陸戰隊本部を出て、敵の陣地に對し逆襲を敢行した。

我が軍の逆襲は實に猛烈を極めたもので、敵は我が軍の逆襲を受けるや算を亂して逃げ出した。

我が軍は敵を追撃して敵の陣地に突入し、敵の陣地を占領した。

敵の陣地を占領した我が軍は、敵の陣地に殘つてゐた敵の死體を整理し、敵の死體を一箇所に集めて火葬に附した。

敵の死體を火葬に附した我が軍は、敵の陣地に對し、更に

全臺灣女子庭球選手權 女學校對抗 明十一日に擧行

支部主催の男子A組は豫定通り

全臺灣女子庭球選手權大會は愈々來る十九、廿日の兩日擧行の運びであつたが既報の如く參加校少なく明十一日に變更の止むなきに至つた

並行の支部主催男子A組對抗の出場二回戰二校のみの試合となるので出場側の希望に依り十九、廿日の豫定を繰上げて明十一日に女子の對抗と支部の共同主催で行ふことに變更した　當日參加の組合は假定の通りであるが女子の對抗試合のオーダーは當日交換する筈である　試合開始は午後一時コートは第二國、尙此の選手權試合に依つて今秋の臺灣代表が銓衡されるので先般の春期試合では不戰の一敗に終つた臺北一女の意氣込み並日の當番校に當つた關係で當勝靜校にとこまで喰ひ込むかは興味ある所であらう　佐藤監督先導組の出場で臺南第二に行けば準決大河内上野組との伊藤となるのではないかと噂されるが、最も著しい進境を示してゐる大河内、上野が先年の覇者故障、佐藤への挑戰にはこれ又實力未知數であらう、この間にあつて四時吉田、栗谷組、伊藤、內山組等の新鋭は期待され參加二校と云ふ寂しさは免れ得ないが、何れも"可愛い子には旅させよ"の諺通り實戰の經驗を積ませてやるの意味で參加するものであらう

◇對抗試合出場選手組合せ左の通り

【男子女學校】

大河內敎大(4)吉田幸子(4)伊藤幸子(4)上野幸子(4)栗谷幸子(3)內山菊枝(3)關澤マス子(3)猪野マン(3)船津マス子(3)酒井正子(3)淵本敎子(2)田中榮子(2)佐藤敎子(2)和田澄代(2)

【臺北一女校】

鹿野みい子(補)太田敎子(4)細川ヨシエ(4)本山敎代(4)福島千子(4)柏敎敎子(3)吳正敎子(3)北村佳子(3)中島トシエ(3)倉橋文子(3)陳ヨシ子

▲選手補缺合

相場敎子(第一次戰)　佐々木敎子(第二次戰)

(1)關敎子(第一次戰)　(2)陳井トン(同)　(3)佐藤アルチー(同修)　(4)青山敎子(同修)　(5)相場敎子(第二次戰)　(6)大河內敎子(同修)　(7)伊藤幸子(同修)　(8)關ヨシエー(同)　(8)本山敎代(北一女)　(9)太田敎子(北一女)

◇百米背泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	本間　俊夫	立大	一二〇秒	甲子園	同	四大學對抗
C	片山　崇慶	大	一二〇秒	甲子園	同	同
C	宇田　守榮	早大	一二〇秒	神宮	同	同
B	天野　喬明	日大	一二〇秒	甲子園	同	同
B	田中　秀作	早大	一二三秒	神宮	五〇	早慶對抗

◇千五百米自由形　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	本間　俊夫	立大	二〇分一五秒	甲子園	同	四大學對抗
C	片山　崇慶	大	二〇分二〇秒	甲子園	同	同
C	宇田　守榮	早大	二〇分二〇秒	神宮	同	同
B	天野　喬明	日大	二〇分二〇秒	甲子園	同	同
B	田中　秀作	早大	二〇分三八秒	神宮	五〇	早慶對抗

◇百米背泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	加藤　久男	鐵道	一二五秒	甲子園	五〇	全國選擧
C	川野　隆三	早專	一二六秒	神宮	同	同
C	小川　明八	慶應	一二六秒	大谷	同	同
C	山田　弘	早大	一二六秒	神宮	同	同
C	大林　副生	早專	一二六秒	同	同	同
C	鈴木　重一	元住商	一二六秒	同	同	同
C	長次　俊三	慶大	一二六秒	同	同	同
C	山口　正保	明大	一二六秒	同	同	同
C	金子　義治	立大	一二六秒	同	同	同
C	中　喜代	中大	一二六秒	同	同	同

◇千五百米自由形　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	本間　俊夫	立大	二〇分一五秒	甲子園	同	四大學對抗
C	片山　崇慶	大	二〇分二〇秒	甲子園	同	同
C	宇田　守榮	早大	二〇分二〇秒	神宮	同	同
B	天野　喬明	日大	二〇分二〇秒	甲子園	同	同
B	田中　秀作	早大	二〇分三八秒	神宮	五〇	早慶對抗

◇二百米平泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	栗原　雄矢	日大	二四〇秒	甲子園	五〇	六大學對抗
C	大浦武一郎	立大	二四〇秒	神宮	同	同
C	西明　敏	慶大	二四〇秒	同	同	同
C	吉川　敏	早大	二四〇秒	同	同	同
C	長次　俊三	慶大	二四二秒	同	同	同
C	山口　正保	明大	二四二秒	同	同	同
C	金子　義治	立大	二四二秒	同	同	同
C	中　喜代	中大	二四二秒	同	同	同
C	加藤　久男	鐵道	二四二秒	同	同	同
C	川野　隆三	早專	二四二秒	神宮	五〇	全國選擧
C	小川　明八	慶應	二四二秒	大谷	同	同
C	山田　弘	早大	二四二秒	神宮	同	同
C	大林　副生	早專	二四二秒	同	同	同
C	鈴木　重一	元住商	二四二秒	同	同	同

◇千五百米平泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	栗原　雄矢	日大	二四〇秒	甲子園	五〇	六大學對抗
C	大浦武一郎	立大	二四〇秒	神宮	同	同
C	西明　敏	慶大	二四〇秒	同	同	同
C	吉川　敏	早大	二四〇秒	同	同	同
C	長次　俊三	慶大	二四二秒	同	同	同
C	山口　正保	明大	二四二秒	同	同	同
C	金子　義治	立大	二四二秒	同	同	同
C	中　喜代	中大	二四二秒	同	同	同
C	加藤　久男	鐵道	二四二秒	同	同	同
C	川野　隆三	早專	二四二秒	神宮	五〇	全國選擧
C	小川　明八	慶應	二四二秒	大谷	同	同
C	山田　弘	早大	二四二秒	神宮	同	同
C	大林　副生	早專	二四二秒	同	同	同
C	鈴木　重一	元住商	二四二秒	同	同	同

上半期水上級別表

【昭和十四年度】日本水上聯盟發表

◇千五百米自由形　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
A	葉室　鐵夫	日大	二〇分一五秒〇以内	甲子園	五〇	六大學對抗
B	兒島　泰彥	慶大	二〇分二〇秒〇以内	神宮	同	同
B	吉田　昌一	早專	二〇分二〇秒〇以内	同	同	同
B	谷口　利弘	日大	二〇分二〇秒〇以内	甲子園	同	同
C	河野　通國	日大	二〇分二〇秒〇以内	同	同	同
C	平野　孟	立大	二〇分二八秒〇以内	神宮	同	同
C	山本孫之介	早高	二〇分三八秒〇以内	同	同	同
C	妙中　堅造	慶大	二〇分三八秒〇以内	同	同	同
C	藤井敏夫郎	商中	二〇分三八秒〇以内	同	同	同
C	中野　太郎	早專	二〇分三八秒〇以内	同	同	同

◇百米背泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
B	兒島　泰彥	慶大	一〇分〇八秒	神宮	五〇	早慶對抗
B	吉田　昌一	早專	一〇分〇八秒	同	同	同
C	河野　通國	日大	一〇分一〇秒	甲子園	同	同
C	平野　孟	立大	一〇分一八秒	神宮	同	同
C	山本孫之介	早高	一〇分一八秒	同	同	同
C	妙中　堅造	慶大	一〇分一八秒	同	同	同
C	藤井敏夫郎	商中	一〇分一八秒	同	同	同
C	中野　太郎	早專	一〇分一八秒	同	同	同
C	本間　俊夫	立大	一〇分二八秒	甲子園	同	四大學對抗
C	片山　崇慶	大	一〇分二八秒	同	同	同
C	宇田　守榮	早大	一〇分二八秒	神宮	同	同
B	天野　喬明	日大	一〇分二八秒	甲子園	同	同
B	田中　秀作	早大	一〇分三八秒	神宮	五〇	早慶對抗

◇二百米平泳　CBA級　分秒

級	氏名	所屬	時間	場所	月日	會名
C	加藤　久男	鐵道	二四〇秒	甲子園	五〇	六大學對抗
C	川野　隆三	早專	二四〇秒	神宮	同	同
C	小川　明八	慶應	二四〇秒	大谷	同	同
C	山田　弘	早大	二四〇秒	神宮	同	同
C	大林　副生	早專	二四〇秒	同	同	同
C	鈴木　重一	元住商	二四〇秒	同	同	同
C	長次　俊三	慶大	二四二秒	同	同	同
C	山口　正保	明大	二四二秒	同	同	同
C	金子　義治	立大	二四二秒	同	同	同
C	中　喜代	中大	二四二秒	同	同	同

八百に世界新記錄

獨、伊對抗で獨のハ氏が

【東京九日發同盟】最近歐洲に入つた報に依れば歐の王者米國打倒の野望に燃え前進を續けてゐるドイツと最近歐洲に實力向上を見せつつあるイタリーとが七月十五、十六日イタリーのミラノで獨、伊對抗を開催したがその際ドイツ出身の駿馬ハルビツヒ氏は八百米に於て一分四十六秒六と云ふ驚異的世界新記錄出しヌルミ氏の記錄を更新した

開催方法決定す

明治神宮國民體育大會

陸軍省では八日第十回明治神宮國民體育大會の地方別預選打合會を時機問題出席の道・ルツア號で臺國の途についたがカスオム主將は日本を去るに際し一行を代表して左の如き歡迎を述べた

タイ國から初のスポーツ使節として來聯盟たるカスオム主將以下四名の歡迎團一行は約一箇月に亘る歐洲各國を經へて十二日午前八時ロンドンを經てドーバー海峽を渡つた

"總てを訓へられた"

タイ國へも來て欲しい

歸國に際しタイ國庭球使節 カスオム主將談

タイ國から初のスポーツ使節として來聯盟たるカスオム主將以下四名の歡迎團一行は約一箇月に亘る歐洲各國を經へて十二日午前八時ロンドンを經てドーバー海峽を渡つた

時機問題出席の道・ルツア號で臺國の途についたがカスオム主將は日本を去るに際し一行を代表して左の如き歡迎を述べた

才人村島五段

將來を囑目される坂田四段

評解　七段　加藤　信

村島五段は宗良宮殿下の御、幼閥西の重鎭入段に才を認められ、數年後本因坊戰名人への挑戰者として、數々の名勝負を演つたのは、紅顏十五段の時であつた、十七段初段を許され、次いで廿五段、廿一段二段、廿一段四段、廿六段の時本因坊と共に五段に進み、以て今日に至り、本年正に卅二段の堂々たる名人門下中に於て、村島君は實に本因坊の最も嘱望する一人である

坂田君と私等の大場を看過して七五ダイマに力をかけた、左ノ一手が日の努力の結果であるこの場合五の二手を此處にして置くことは既に分離策を感じ、さういふ關係から、早く打つて五の島の連絡を策するとともに、白から先手となつて置いたとして、白から先手となつて置いたとして、これ一手生活である、これ一手で一團ヂ等が安心である

（第二局の二）

●黒二　四…三一　○四た二七一
●三二十六　一　○四た七一
●五七十五　二　○六れ　五五

●ヒカ十六、3

持碁問答各九時間

一分以内一点

消費時間（黒）一〇〇時〇七分　（白）一〇〇時〇六分

才人村島五段

將來を囑目される坂田四段

評解　七段　加藤　信

村島五段は宗良宮殿下の、幼閥西の重鎭入段に才を認められ、數年後本因坊戰名人への挑戰者として、數々の名勝負を演つたのは、紅顏十五段の時であつた、十七段初段を許され、次いで廿五段、廿一段二段、廿一段四段、廿六段の時本因坊と共に五段に進み、以て今日に至り、本年正に卅二段の堂々たる名人門下中に於て、村島君は實に本因坊の最も嘱望する一人である

（第二局の二）

●黒二　四…三一　○四た二七一
●三二十六　一　○四た七一
●五七十五　二　○六れ　五五

●ヒカ十六、3

持碁問答各九時間

一分以内一点

消費時間（黒）一〇〇時〇七分　（白）一〇〇時〇六分

第二次戰對抗碁戰 高段者對抗碁戰

本社後援　日本棋院

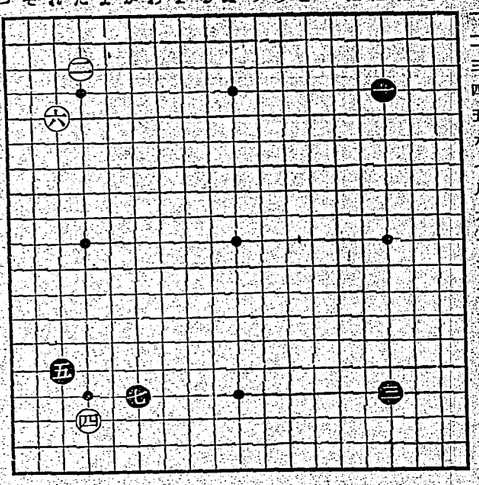
第一次戰合手組

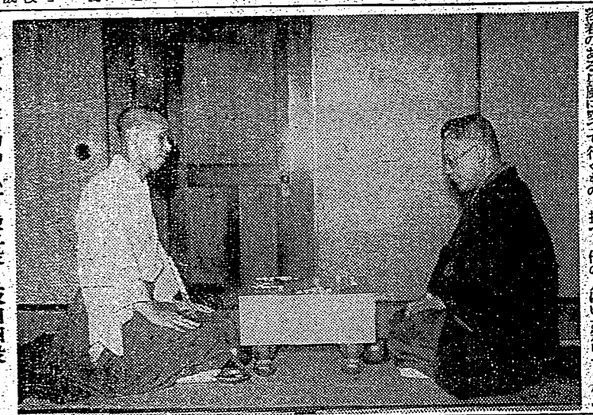
先番　坂田榮男　四段

先番　村島誼紀　五段

つそれたよかわをるぬりちとへはにほろい

一二三四五六七八九十廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八

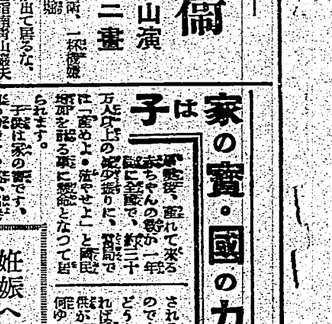




寫眞は對局中の村島五段と坂田四段

家の寶・國の力は子

體驗ある家庭療法



黒燒配合の隱れたる名藥現はる

家傳ぐすりの卓効！

遠き惱み解消！

ハッキリ聽える驚異的の發明品

せきづゐ病

カリエス、神經痛、リウマチ

堀部安兵衞

一龍齋貞山演　矢島健三畫

正教三保姆

佐合道彌直接指導

短期養成

帝都唯一の存在

自動車界の一大待望品 レイス精油

内燃機関・機械

ジエルセーデマン

トーラア

室内に強力芳香殺虫剤

昭和十四年改訂版　二十萬分ノ一　臺灣全圖　定價一圓五十錢（郵稅六錢）　發行所　臺灣日日新報社商事課